

平成30年度病害虫防除情報

平成30年4月27日
発表：福島県病害虫防除所

キクベと病が発生しています。 蔓延する前に防除を徹底しましょう！

- 1 対象作物：キク
- 2 病害虫：べと病
- 3 対象地域：県内全域

【発生状況】

- 1 中通り、浜通り、会津の一部ほ場で、定植前の苗や定植直後の株で発生を確認しています。
- 2 品種により発生程度に大きな差があり、罹病しやすい品種では株の大半が罹病しているものもみられ、今後枯れあがりの心配があります。
- 3 本病は、罹病苗が本ほ場に持ち込まれたことが原因で発生したと考えられます。

【病徴】

葉に発生し、特に下位葉で多くみられます。感染葉は、初め葉の一部に不整形で境界不明瞭な退緑色を生じ、次第に拡大し最後は枯死します。なお、本病は多湿条件下では葉裏面に白色～淡黄褐色の粗い菌叢を生じるので肉眼で容易に観察できます。

【伝染経路】

罹病葉上で菌糸または分生子の形で越冬し、翌年の伝染源となります。二次伝染は発病葉の病斑に形成された分生子の飛散によって引き起こされると考えられます。高湿度条件下では通常5～6月に発生し、高温期は発生が抑制されますので、夏期になると発生が抑えられます。



写真 ほ場に発生したキクべと病(作物保護科提供)

【防除対策】

- 1 発生には品種間差があるため、必ず複数品種観察し、発生が確認された場合は罹病株が伝染源となるので、抜き取り適切に処分しましょう
- 2 登録薬剤（エムダイファー水和剤、ジマンダイセン水和剤）による予防防除を徹底しましょう。

●情報内容への質問や要望は福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）までご連絡ください。本情報は、福島県病害虫防除所ホームページ
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>) でもご覧になれます。

TEL：024-958-1709

FAX：024-958-1727